



発行日：令和6年4月30日

「ウェルビーイング(Well Being)な考えを取り入れよう」

校長 坂 本 清

本校の相談支援部及び広報「With」をご厚情いただき、ありがとうございます。引き続き特別支援教育に関わる情報提供に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、みなさんは、ウェルビーイング(Well Being)という言葉聞いたことがあるでしょうか。令和5年3月に中央教育審議会が答申した第4期教育振興基本計画において、コンセプトとして「持続可能な社会の創り手の育成」及び「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」が掲げられました。

ウェルビーイングとは、身体的、精神的、社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む包括的な概念のことです。では、なぜ、学校教育の現場でウェルビーイングの考え方が重要と言われるようになったのでしょうか。校長の私が言うのもどうかと思いますが、学校現場は、どこも、生徒指導の難しさ、職場内の人間関係や業務の多忙さ、保護者対応の難しさなどから日頃から苦慮されている教職員が多いのではないのでしょうか。

このような時代だからこそ、私はウェルビーイングの考え方を活かし、学校を支えている教職員が笑顔でいきがいを感じながら働くことができる職場をつくることの必要性を感じます。そして、生き生きと授業をしている姿を子どもたちが見て、幸せに生きる力を探そうとしていくのではないのでしょうか。

慶応大学大学院の前野隆司教授の「幸せの4因子」によると、ウェルビーイングについて、「良好な心の状態」になるためには、次の4つの因子を持つことが大切と述べています。

- ① 自己実現と成長（「やってみよう！」因子）
 - ・ 夢、目標、自分の強みを持ち、夢や目標を達成しようと努力する。社会の役に立っていると感じている。
- ② つながりと感謝（「ありがとう！」因子）
 - ・ 様々な人とのつながりを大切にする。感謝する。人が喜ぶ顔がみたい。私を大切に思っている人がいる。
- ③ 前向きと楽観（「なんとかなる！」因子）
 - ・ 物事を前向きに、また楽観的にとらえる。気持ちを切り替えられる。自己受容力が高い。
- ④ 独立とマイペース（「あなたらしく！」因子）
 - ・ 自分らしく、他の人に左右されずに、マイペースで生きる。

障害のある児童生徒には、「あなたらしく！因子」をいかし、自分のよさに自信をもって育ってほしいと願います。一人一人がみんな違って当たり前です。これらをつなぎ合わせ集団の中でも生きていけるようにするのが「ありがとう因子」なのかもしれません。4つの因子のバランスを上手に保つことが特別支援教育においては重要なかもしれません。一人一人が、幸せや生きがいを感じる教育のあり方、子どもたちの個性に対応し、自己肯定感を高める教育が求められるのではないかと思います。

教育相談についてのご案内



北見支援学校では、就学前（幼稚園・保育園）、小・中学校、高等学校などのお子さんに関するさまざまな相談を受け付けています。お子さんについてお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。

- 発達全般に関すること
- 言葉に関すること
- 友達関係や行動での心配なこと（友達と上手に遊べない、落ち着きがない等）
- 学習や生活でのつまずきについて
- お子さんの進路について

また、教育や保育等の現場で抱えている支援に関する相談にも応じています。

- 学習や行動面への支援方法について
- 教材・教具について
- 「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の作成や活用について
- 校内・園内支援の体制等に関すること
- 特別支援教育全般について

* 電話相談にも応じています。本校に来校することが難しい場合は、お気軽にご相談ください。

自立活動の指導・相談について

本校には自立活動教諭が1名配置されています。

校内外で「からだ」に関することを中心に、日常生活動作や健康状態の把握に関わる相談・支援を行っています。また、発達全般についての相談にも対応しています。

お子さんのことでお困りのことやご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。

（自立活動教諭 佐野）

今年度の特別支援教育研修会のご案内

今年度も6月21日、7月31日、1月15日に、Zoomによるリモート開催を予定しています。また、8月2日に教職員向けの学校説明会を計画しています。

詳細が決まりましたら本校HP等でご案内いたします。

たくさんの方々の参加をお待ちしています。





本校特別支援教育コーディネーター紹介



上野 望（相談支援部長）

特別支援コーディネーターの上野 望（うえの のぞむ）と申します。本校の学校見学や教育相談を担当させていただきます。至らない部分もあるかと思いますが、児童生徒や地域のためにできることがありましたらお気軽にご連絡ください。一年間どうぞよろしくお願い致します。

佐野 映司（副部長・自立活動教諭）

再度コーディネーターを拝命いたしました。ひとつひとつ丁寧にかかわっていくことを心がけたいと思っています。みんなが笑顔で過ごせる学校を目指して一緒に考えていきましょう。一年間どうぞよろしくお願い致します。

北村 淳（進路コーディネーター）

今年度進路コーディネーターになりました北村淳といいます。みなさんの将来の夢や希望を達成するための進路選択や学校での学習で身につけていきたいことを考えたり、情報提供を行っていきます。一年間宜しく願いいたします。

辻 百合香（進路コーディネーター）

今年度も、進路コーディネーターとして卒業後の就労先や生活場所を探すお手伝いをさせていただきます。将来のことについて、質問や心配なことがありましたらお気軽に相談して下さい。どうぞよろしくお願い致します。

渡部洋樹（ICTコーディネーター）

タブレット端末やパソコン等ICT機器の活用について、学習面だけでなく生活面についても相談支援部を通して情報提供、共有し、お子さんの成長について一緒に考えていければと思っています。よろしくお願いします。

高橋聖迪（ICTコーディネーター）

昨年度に続き小学部ICTコーディネーターをさせていただきます高橋聖迪です。ICT機器の活用について教員同士の情報提供・共有をしながら子ども達が楽しく学べる活用を考えていきたいと思っています。よろしくお願いします。

崇田 篤（ICTコーディネーター）

中学部のICTコーディネーターを昨年度に引き続きさせていただきます崇田篤です。ICT機器を活用して生徒たちが楽しく学び成長できるように、日々の支援や情報提供に努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

秋元 美沙希（保健コーディネーター）

昨年度に引き続き、保健コーディネーターを担当させていただくことになりました。まだまだ至らぬ点ばかりですが、子ども達が安全に楽しく学校生活を送れるよう、微力ながら努めてまいりたいと思います。1年間どうぞよろしくお願い致します

秦 千恵（保健コーディネーター）

初めまして保健コーディネーターを担当させていただきます、秦千恵と申します。保健室で多くの子どもたちと接しますが、泣きながらしんどさを吐露する子、ただこの場にいたいと思って来室する子、嬉しかったことを報告してくれる子、中には、うまくコミュニケーションがとれずに乱暴な言葉を吐き、出て行く子もいます。とりあえず保健室に行ってみようと思われるような場所になるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

相談支援部員紹介

太田 雄大（小学部）

小学部所属の太田雄大（ゆうき）と申します。児童生徒の成長のために、私自身も勉強をして、たくさんの教育に関わる情報を発信していきたいと思っています。一年間どうぞよろしくお願い致します。

水野 航大（小学部）

小学部所属の水野航大（みずのこうだい）です。今年度、相談支援部員として子どもたちが楽しく成長できる場と経験豊かな学校生活のため、北見支援学校の一員として日々の指導・支援、情報共有に努めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

松浦 綾南（中学部）

この度、初めて相談支援部の一員に携わることになりました。中学部の松浦綾南です。子どもたちの成長における様々な面でサポートできたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

石橋 理咲（高等部）

今年度、相談支援部の一員として携わることになりました。たくさんの関わり合いを楽しみながら、子どもたちと長い目で付き合っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

水島 南美（高等部）

高等部所属の水島南美（みずしま みなみ）と申します。子どもたちの毎日が少しでも楽しく、そして成長に繋がるように指導、支援、情報共有をしていければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

学校見学・教育相談について

今年度の学校見学におきましては、各学校特別支援コーディネーターと本校特別支援コーディネーターで日程を調整し実施致します。見学期間を8月夏休み以降で調整していただけるようお願い致します。本校中学部・高等部を進路先に検討されている小学校5年生、中学校2年生の児童生徒におかれましては、適切な進路選択のために北見支援学校の見学をされるようよろしくお願い致します。

令和7年度本校中学部、高等部入学を希望される小学校6年生、中学校3年生を対象とした教育相談（就学相談）は、7月夏休み前までには実施できるよう日程調整をよろしくお願い致します。

お知らせ

「私たちにできることで、地域の皆様のお役に立てることができれば。」と願っています。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

〈お問合せ先〉

電話・FAX／0157-61-0047

担当／教頭（原田・林）

相談支援部（上野・佐野）

